

学年毎の目標の段階表【小学校 第3学年】

話すこと (I) → 『Spoken Interaction』
読むこと (音) → 『音読』

話すこと (P) → 『Spoken Production』
読むこと (理) → 『内容理解』

コミュニケーションへの関心・意欲・態度		外国語理解・表現の能力				言語や文化についての知識・理解		
取組	話題	内容	方法	程度	言語知識	文化理解	実施時期・方法	
聞く (I)	<ul style="list-style-type: none"> 相手の話に "Really?", "Me, too." 等、驚きや感嘆の言葉をつけ加えながら積極的に聞いている。 間違ふことを恐れず英語を積極的に聞いている。 相手を見て、話し手に注意をはらって積極的に聞いている。 笑顔等で話し手をリラックスさせながら積極的に聞いている。 理解できないことを表情等で示しながら積極的に聞いている。 うなずいたり、"OK." 等の表現を用いたりして、理解していることを示しながら積極的に聞いている。 	自分自身や身近な生活、及び多治見市について	好きなこと、欲しいもの、できること及び地域の魅力や生き物の特徴等の事実を	聞き取りにくかったときに自信のない言葉を上昇口調で繰り返し、相手に確認しながら <ul style="list-style-type: none"> 話の内容のポイントを繰り返すことで、理解していることを、伝えながら 大切な言葉や強勢のある言葉を手掛かりにして 聞き取れない時や理解できない時 "Pardon?", "One more time, please." 等で繰り返しを求めながら、 	ゆっくりはっきりと話される3～4文程度の英語を聞くことができる。	地域の魅力や生き物の特徴等を問答する言語材料について正しく理解している。	家庭、学校や社会における日常生活や風俗習慣など、「聞くこと」の言語活動に必要な文化背景について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> パフォーマンステスト 第1回「ぜんぶでいくつ」 第2回「こん虫はかせになろう」 第3回「わたしの好きなおべんとう」 第4回 1年間のまとめ 各単元末に行う言語知識を計るテスト (チャレンジクイズ) 聞くことを指導の中心とする単元後に行う、まとまりのある英文を聞き取れるかどうかを計るリスニングテスト
話す (I)	<ul style="list-style-type: none"> 聞き手の表情を見るなど、話を理解しているか確認しながら積極的に話している。 間違ふことを恐れず英語を積極的に聞いている。 相手を見て、話し手に注意をはらって積極的に聞いている。 笑顔等で話し手をリラックスさせながら積極的に聞いている。 "OK?" 等の表現を用い、聞き手が理解しているか確認しながら積極的に話している。 	自分自身や身近な生活について	好きなこと、欲しいもの、できること及び地域の魅力や生き物の特徴等を	<ul style="list-style-type: none"> 大切な部分に強勢を置いたり、大切な部分を繰り返したりして、伝えたいことを強調しながら 相手が理解しにくい時に、身振り、手振り等で説明を加えながら 絵や写真、具体物等を指し示して分かりやすく 聞き手に伝わる適切な音量と明瞭な音声で 英語特有の音やリズム、イントネーションで、発音しながら 	10語前後、2～3往復程度の英語で話すことができる。	これまでに学習してきたことに加え、生き物の特徴等を問答する言語材料について正しく理解している。	家庭、学校や社会における日常生活や風俗習慣など、「話すこと」の言語活動に必要な文化背景について理解している。	<ul style="list-style-type: none"> パフォーマンステスト 第1回「ぜんぶでいくつ」 第2回「こん虫はかせになろう」 第3回「わたしの好きなおべんとう」 第4回 1年間のまとめ
読む (音)	/		/		/		/	
読む (理)	<ul style="list-style-type: none"> 間違ふことを恐れず積極的に音読している。 読み間違えたときに読み直して積極的に音読している。 	/		文字の形を手がかりにしなが、声量や明瞭さに留意して 見本と見比べながら、声量や明瞭さに留意して	アルファベットの大文字と小文字全 52 文字を正しく名前読みすることができる。 <ul style="list-style-type: none"> アルファベットの大文字と小文字を名前読みすることに慣れ親しむ。 	アルファベットの大文字と小文字の形と名前読みを正しく理解している。 <ul style="list-style-type: none"> アルファベットには大文字と小文字があることを理解している。 アルファベットの大文字の名前読みには、日本語にはない発音があることを理解している。 	家庭、学校や社会における日常生活や風俗習慣など、「読むこと」の言語活動に必要な文化背景について理解している。	授業内における行動観察 第4回パフォーマンステスト
書く (音)	/		/		/		/	
書く (理)	<ul style="list-style-type: none"> アルファベットの大文字と小文字を形作ったり、書いたりする活動に積極的に取り組んでいる。 見本を手がかりにして積極的に書いている。 	/		形や4線を意識して	アルファベットの大文字と小文字を書くことに慣れ親しむ。 <ul style="list-style-type: none"> 自分が活動で用いたアルファベットの大文字と小文字を書くことに慣れ親しむ。 	アルファベットの大文字と小文字は、形の似ているものとそうでないものがあることに気付いている。 <ul style="list-style-type: none"> アルファベットの大文字と小文字は、4線上の異なる位置に書くものがあることに気付いている。 	家庭、学校や社会における日常生活や風俗習慣など、「書くこと」の言語活動に必要な文化背景について理解している。	【評価しない】